

講演会・映画鑑賞会のお知らせ

日時：2013年3月3日（日） 10:00～15:30

場所：放送大学神奈川学習センター 第8講義室

講演会

10:00～12:00

演題：
数学と工学の狭間
「ファジイ理論入門」



講師：
影井清一郎 神奈川学
習センター客員教授

●講演概要

不確実なものを扱う数学理論の1つに確率論があります。確率論では、起きる割合は決まっていますが、実際に起きるかどうかは分からない事柄を扱っています。これに対して、ファジイ理論では境界の曖昧さを扱います。ひところのブームが終わって、ファジイ理論はようやく定着してきたと言えます。ここでは温故知新という観点からファジイ理論を紹介し、中学校で習う集合と関数をもとに、数学的な側面にも注目しながら、ファジイ理論における基本の考え方をお話したいと思います。

●講師プロフィール

1969年 横浜国大修士課程(電気工学)修了、同年同大学助手。現在、同大学名誉教授、放送大学神奈川学習センター客員教授。移動現象、医用画像処理の研究に従事。工学博士。趣味：山歩き

主催：神奈川サークル協議会

映画鑑賞会

13:00～15:30

昭和の文豪・井上靖の自伝的小説を、豪華キャストで描く親子の絆の物語

わが母の記

役所広司 樹木希林 宮崎あおい
脚本・監督 原田真人



井上靖の自伝的小説「わが母の記」3部作（講談社文芸文庫刊）を、「クライマーズ・ハイ」の原田真人監督が映画化。役所広司、樹木希林、宮崎あおいら実力派キャストで10年間にわたる親子、家族の愛を描く。昭和39年、小説家の伊上洪作は、父が亡くなり母・八重の面倒を見ることになる。幼少期に母と離れて暮らしていたため距離を置いていた洪作だったが、妻や3人の娘、妹たちに支えられ、自身の幼いころの記憶と八重の思いに向き合うことに。八重は薄れゆく記憶の中で息子への愛を確かめ、洪作はそんな母を理解し、次第に受け入れられるようになっていく。第35回モントリオール世界映画祭ワールド・コンペティション部門で審査員特別グランプリを受賞。

主催：放送大学神奈川同窓会

入場無料 事前申し込み不要（直接会場にお越し下さい）

主催：神奈川サークル協議会／放送大学神奈川同窓会（共催）

後援：放送大学神奈川学習センター

お問い合わせは、045-491-9111（木下）まで